



# 迎春



題 字  
初代会長 松野盛吉  
定 価 1部 48円  
(購読料は年会費に含む)

発行人  
〒010-0951  
秋田市山王四丁目1番2号  
秋田地方総合庁舎内  
秋田県消防協会  
会長 高橋正尚  
電話 018-867-7320  
FAX 018-863-5910  
<http://www.shoubou-akita.or.jp>  
E-mail: ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷  
〒010-0951  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760  
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

皆様には、日ごろから地域住民の生命・財産をあらゆる災害から守るため、昼夜を問わず活動され、様々な努力をされていることに心から感謝と敬意を表します。

さて、昨年国内外で新型コロナウイルスの猛威に翻弄され、協会の主要な行事がまたも中止・延期されるなど大きな影響を受けました。今年度に延期されていた「第七三回秋田県消防大会」(鹿角市)を再度延期したほか、千葉県で開催が予定されていた全国消防操法大会も再度中止になったことを受け、「第五八回秋田県消防操法大会」や地区大会も



年頭の  
ごあいさつ

一般財団法人秋田県消防協会  
会長 高橋 正尚



令和四年の新春を迎え、県民の皆様並びに消防・団員はじめ消防関係者の皆様に謹んで御挨拶を申し上げます。

軒並み中止を余儀なくされました。他方、昨年後半から感染状況が落ち着いてきたことやコロナ対策の基本と県民の慎重な行動が定着してきたことを受け、一部の事業を行うことができました。一月の消防団員指導員研修、二月の女性消防団ネットワーク会議には、現場を担う多くの団員に参加していただき、大変心強く感じました。

また、一〇月の女性消防団教育が参加者少数のため開催できなかったことから、これに代えて、一月に「女性消防団員スキルアップ研修」を開催したところ、講演内容とともにオンラインという開催形式に対しても評価する声をいただきました。

各消防団でも、技能や士気が低下しないように様々な工夫されていることと思えます。協会としても、来年度は主要な行事を是非とも実施したいと考えているものの、新たな変異株の広がりによって先行きが不透明になっていきます。各消防団において、それぞれの特性や事情を考慮した方法を実践していただきたいと思えます。

令和三年度全国統一防火標語

## おうち時間 家族で点検 火の始末

近年、我が国では、これまでの予測や経験を超える災害がいつでもどこでも発生するようになっていきます。こうした事態に対応するため、消防職・団員の装備の充実や教育訓練、さらに地域住民を巻き込んだ防災減災の備えが一層重要になると思います。皆様におかれましては、地域における消防防災の要として、これまで培われてきた知識と豊富な経験を活かし、お力添えを賜りますようお願いいたします。

新型コロナウイルスが収束し本年が平穏な年になりますこと、さらに皆様にとつて充実した素晴らしい年でありますことを祈念し、新年の御挨拶といたします。



# 令和四年の 新春を迎えて

秋田県知事

佐竹 敬久



令和四年の輝かしい新春を迎え、県内消防関係者の皆様に謹んで新年のお慶

びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の発生から二年が経過し、昨秋以降、国内の感染状況は落ち着きを見せておりますが、新たな変異株により感染の再拡大が懸念されるなど、予断を許さない状況が続いております。

この間、消防協会をはじめ消防関係者の皆様には、その対応に多大なご尽力を賜り心から感謝を申し上げますとともに、様々な行事が中止や延期を余儀なくされる中、県民の生命・財産を守るため、日々消防防災活動に精励していただいていることに対し深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年は、静岡県熱海市で大規模な土砂災害が発生し、多くの方が犠牲になったことは記憶に新しく、自然災害の怖さを改めて痛感しました。

また、本県においても年始から県南部を中心に大雪に見舞われ、雪おろし等の事故により尊い命が失われたことは大変残念でならず、大雪への備えに万全を期し、雪害から県民の大切な命を守るの思いを一層強くしたところであります。

近年、頻発化・激甚化する自然災害や火災などから県民の生命と財産を守り、安全・安心に暮らせる社会を維持していくためには、消防協会をはじめ消防関係者の皆さまのお力が何よりも必要不可欠であります。

県としましては、市町村や消防本部との連携をより強固にし、消防防災体制や救急救命体制の更なる充実を図るとともに、喫緊の課題である消防団員の確保に務めながら更なる消防団活動の充実や自主防災組織の強化を図るなど、総合的な防災力の向上に引き続き取り組んでまいりますので、皆様からも一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、コロナ禍のいち早い収束と、本年が平穏な一年になりますことを願うとともに、消防関係者の皆様の更なる飛躍を祈念いたします。年頭のあいさつといたします。

# 新春のごあいさつ 「地球規模の変化のなか、 ピンポイント災害への対応も」

公益財団法人日本消防協会

会長 秋本 敏文



新年にあたり、通常は、まず「おめでとうございませう」とごあいさつ申し上げるのですが、最近の様子では、そのように単純に申し上げてよいものかと思っております。でも、いろいろありまして、今年が秋田県の皆様にとつてよい年でありますようお祈りして「おめでとうございませう」と申し上げさせていただきます。

「最近」と申し上げますと、新型コロナウイルス問題を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、消防防災関係者の方々にとつては、それだけではなく、これまでと様相を異にする災害発生を思い浮かべるのではないのでしょうか。

秋田県では、津波で多数の子供さんが亡くなられた日本海中部地震やフェーン現象による強風で被害が広まった大館大火があり、さらに台風や大雨、豪雨など、これまでも多くの災害と闘ってこられました。が、いま日本各地、世界各地でも、これまでと

は様相の異なる災害が相次いでおります。また、人口減、高齢化など社会の状況も変化しています。

そのようななか、災害による被害は広範囲にわたる大規模なものだけでなく、土石流災害のようにピンポイントの特定の所でも発生しています。

消防は、これらに真正面から対応しなければなりません。そのためには防災施設の整備などハード面の対応はもちろん、さらに消防団を中核とした地域の皆さんの総参加活躍による地域の防災体制強化が必要です。

地域のさまざまな実情に応じた対応、いわば「防災の原点は地域にある」という対応の実行が益々大事になっていきます。

日本消防協会が全国の皆様のご支援を頂きながら、令和六年五月完成を目指して建設を進めている新会館は、一階の消防防災情報センターや一〇〇〇席のホールなどを活用して、このような消防防災体制の総合的な充実強化のお役に立てるようにならなければなりません。

最後に秋田県内各地の無事平穏、秋田県消防の皆様のご健勝ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

# 年頭の ごあいさつ



秋田県市長会会長  
秋田市長  
穂積 志



全県の消防関係者の皆様にごあいさつを申し上げます。

また、皆様におかれましては、様々な災害から住民の生命と財産を守るため、それぞれの地域において、昼夜を問わず職務に精励しておられますことに心から敬意を表します。

現下の最重要課題である新型コロナウイルス感染症については、ワクチン接種の効果などもあり、やや落ち着きを見せているものの、依然として私たちの暮らしに大きな影響を与えており、消防操法大会が二年続けて開催中止になるなど、皆様の訓練や活動にも影響を及ぼしていると推察しております。

新たな変異ウイルスによる感染再拡大も懸念されるところですが、一日も早い終息とコロナ前の日常生活が戻ることを願っております。さて、昨年を振り返りますと、県

内では、年明け早々の暴風雪による大規模な停電や内陸南部を中心とした記録的な大雪があり、七月には大雨による浸水被害なども発生いたしました。

また、多くの犠牲者を出した静岡県熱海市での大規模な土砂災害や、大量の軽石が漁業や船の運行に被害や影響を及ぼしている小笠原諸島の海底火山の噴火など、想定していなかったような災害も増えております。

こうした中、各自自治体では、地域防災力の充実強化に鋭意取り組んでおり、全国市長会におきましても、「消防団員の人員及び安全を確保し、消防団の機動力強化を図るため、消防団の装備の充実、消防車輛の整備・更新、消防水利施設の整備等に係る財政措置の拡充を図ること」を国に要望しているところであります。

引き続き、安全・安心に暮らせるまちを目指し、様々な取組を進めてまいりますので、本年も皆様からのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、消防職員ならびに消防団員の皆さま、そして関係各位の御健勝と御多幸を祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

# 令和四年の 新春を迎えて



秋田県消防長会会長  
秋田市消防長  
工藤 琢磨



令和四年の輝かしい新春を迎え、県内の消防関係者の皆さまに謹んで新年の

お喜びを申し上げます。

皆様には、平素から本県の消防防災行政の第一線に立ち、火災をはじめとする各種災害から地域住民の安全安心のため、昼夜を問わず献身的にご尽力されておられますことに心から感謝と敬意を表します。

また、昨年の消防長会の各種行事については、新型コロナウイルス感染症のまん延時には中止とした一方、感染状況が落ち着き始めてから、開催地の消防関係者のご協力のもと、感染防止対策を講じながら開催することができました。

ご協力くださいました消防関係者の皆さまには、心よりお礼を申し上げます。

さて、昨年も自然災害が頻発した年となりました。

七月と八月には停滞する梅雨前線の影響により広範囲にわたる記録的な大雨となり、特に静岡県熱海市で発生した土砂災害では、死者行方不明者二十七人、負傷者三人を出す甚大な被害となり、改めて災害の頻発国であることを痛感しました。

近年の災害は、異常気象の影響により広域化、甚大化の一途を辿り、全国各地で過去に例を見ない被害を発生させております。

そのような中、本県においては、少子高齢化や生活様式の多様化など社会環境の変化に応じたきめ細やかな対応が求められており、消防行政の地域社会における役割はさらに増大しているものと認識しております。

あらゆる災害事象に迅速、的確に対応していくため、常備消防と各地域の中核となる消防団をはじめ自主防災組織、警察、自衛隊および医療機関等との連携をより強固にし、広域的な災害対応能力の一層の充実強化を目指し取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、皆様方の益々のご健勝とご多幸、そして本年が災害のない平穏な明るい一年となりますよう祈念し、新年のご挨拶といたします。

# 令和四年 消防出初式

令和四年の消防出初式は、一月四日から九日にかけて、県内二四地区で消防団員ら約六、一〇〇名が参加して行われました。

## 秋田県知事あいさつ(要約)

令和四年の新春を迎え、消防出初式が厳かに開催されますことをお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染流行により、消防防災活動も影響を受ける中、最前線においてご活動いただいている皆様に対し、厚くお礼を申し上げます。

県では、市町村や消防本部と連携しながら、消防防災体制や救急救命体制の充実にともな、消防団や自主防災組織の体制強化など、総合的な防災力の向上に取り組んでまいりますので、皆様におかれましても、地域防災の担い手として一層精励され、安全安心の確保にお力添えを賜りますようお願いいたします。

本年が火災や災害のない平穏な一年であるとともに、皆様方のご健勝ご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。



小坂町消防団



鹿角市消防団



北秋田市消防団



大館市消防団



能代市消防団



上阿仁村消防団



三種町消防団



藤里町消防団

男鹿市消防団



八峰町消防団



五城目町消防団



湯上市消防団



井川町消防団



八郎湯町消防団



秋田市消防団



大瀧村消防団



大仙市消防団



にかほ市消防団





美郷町消防団



仙北市消防団



湯沢市消防団



横手市消防団



東成瀬村消防団



羽後町消防団

令和三年度秋田県女性消防ネットワーク会議が、一月二日(土)イヤタカで、女性消防団員、消防長、消防団長など約一〇名が参加し開催されました。

会議では、日本赤十字秋田短期大学 講師 及川真一氏が「楽しみながら学べる地域防災のススめ、若い世代向けの防災プログラム」と題して講演を行いました。

及川氏は、アウトドアと防災を組み合わせて楽しみながら学ぶアウトドア防災講座や防災キャンプを開催

令和三年度 秋田県女性消防ネットワーク会議



由利本荘市は、新型コロナウイルス感染症防止のため、消防出初式を中止しました。



したり、市町村職員等を対象とした避難所運営指導を行うなど、ユニークな取組がメディアでも紹介されており、当日は、秋田市内で障害のある方のための防災講座を開催したあと駆け付けてくださいました。

講演では、出身地の仙台市で遭遇した東日本大震災の過酷な体験が、既存の防災教育を根本から考え直すきっかけになったことが紹介されました。

及川氏が実践している防災キャンプは、炊き出しや非常食など避難生活の疑似体験を通じて、非常時に自分で考え自分で行動する力を養いながら災害に対する備えを学ぶものです。

日常と非日常(災害時)の垣根を取り払い、日常的に防災を意識することにより、災害や事故などを想定内のものとして適切に対応できるようにすることが命を守る防災に繋がるといふ及川氏の構想に、参加者から、新たな気づきになった、共感できたという感想が多く寄せられました。



ワークショップで意見交換



講演の様子



及川真一氏



**惨事ストレス研修  
を実施しました**

筑波大学の松井豊名誉教授が行っている「消防団員の惨事ストレス研修カリキュラムの開発研究」の一環として、標記研修が一月二八日仙北市で開催されました。

当日は、東京からのスタッフ三名に秋田市消防本部のサポート役二名が加わり、仙北市消防団の幹部等四名が受講しました。研修では、惨事ストレスの原因やケアの仕組みを学んだあと、外傷を受けた団員に対する傾聴訓練を行いました。

この研修は、今後、県内二カ所で行われる予定です。



モリタ消防ポンプ  
桜ホース・ソフト吸管  
各種消火器

シバウラポンプ  
消防被服一式  
消防機器一式

株式会社 能代消防センター  
株式会社 協立

〒016-0814 能代市能代町字中川原33番地57  
TEL (0185) (52) 6494  
(52) 6361

地域の防災、災害対策に貢献！

**消 防**  
ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

**設 備**  
火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

**猿田興業株式会社**

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)  
猿田興業ビル3F FAX 018 (824) 3651

支部情報アラカルト

消防職員意見発表

秋田県大会出場者が決定!

若手消防職員が業務に対する提言や取り組むべき課題について自由に発表し、消防業務に関する知識の研鑽や意識の高揚を図ることを目的として、第四五回消防職員意見発表秋田県大会が、二月一〇日(木)に秋田市で開催されます。

能代山本広域市町村圏組合消防本部からは、代表として中村元氣消防士長が出席し「やればできる」をテーマに意見発表を行います。

新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の災禍の中、二年連続で



訓練中の中村消防士長

消防競技大会やその他研修会の中止等、これまで当たり前のように積み重ねてきた日常が簡単に覆されてしまい、終わりの見えない日々に疲弊してしまふことも少なくありません。

そのような中、地球温暖化により複雑多様化した自然災害は後を絶たず、この冬は例年を大きく上回る降雪に見舞われるなど、地域住民の消防防災への期待は益々大きくなり、安心安全確保のため消防が果たす役割は大きいものがあります。

コロナ禍を「何もできない」と憂うのではなく「やればできる」と奮い立つテーマを掲げ、意見発表に臨む中村元氣消防士長に心からエールを送ります。

当支部でも「やればできる」を合言葉に、臨機応変にそして前向きに来年度事業を進めてまいります!



訓練中の中村消防士長(右側)

〔情報提供〕能代山本郡支部

株式会社 タカギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182) (32) 3880
FAX (0182) (32) 0839

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | 消防設備保守点検
トーハツポンプ | キンパイホース
各種消防機械器具 | 各種消火器

ホームページ http://it-yokote.sakura.ne.jp/
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

火災の発生状況 (速報値)

(秋田県総合防災課調べ)

Table with 8 columns: Category, Heisei 44 (Jan, Total), Heisei 43 (Jan, Total, Annual), Comparison (Jan, Total). Rows include Building, Forest, Vehicle, Other, Total, Deaths, Injuries.

消防職員、団員への贈り物

退職・叙勲・受賞・年祝などにご利用下さい。



まとい工房 南天
https://www.nanten64.com



〒010-0945 秋田市川尻みよし町9-3
渡部 顕
090-8924-6122

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183) (42) 2125
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183) (73) 2588